

会 議 録

会 議 名	令和元年度第2回野田市文化センター運営審議会
議題及び議題 毎の公開又は 非公開の別	1 令和元年度文化会館、樺のホール小ホール及び勤労青少年 ホーム利用状況（1月末現在）について（公開） 2 令和元年度文化会館委託文化事業実施状況（1月末現在）に ついて（公開） 3 令和元年度勤労青少年ホーム事業実施状況について（公開） 4 令和2年度文化会館委託文化事業計画（案）について（公開） 5 令和2年度勤労青少年ホーム事業計画（案）について（公開）
日 時	令和2年2月25日（火） 午前10時から午前11時40分まで
場 所	野田市役所8階 大会議室
出席者氏名	委員 石原 和子、沖田 多恵子、工藤 達、久保 周平、 佐藤 文則、須賀田貞彦、染谷 智子、田口 哲規、 田中 浩之、中村 悦子、成瀬 猛
	事務局 佐藤 裕（教育長） 宮澤 一弥（生涯学習部長） 峯崎 光春（生涯学習課長補佐） 高林 雅行（生涯学習課生涯学習振興係長） 須田 雅也（生涯学習課主任主事） 尾島 孝（生涯学習センター長 指定管理者 野田市 文化会館・樺のホール活性化共同体） 竹澤 理津子（文化会館長 指定管理者 野田市文化会 館・樺のホール活性化共同体）
欠席委員氏名	委員 有賀ヒメ子、清水 拓司、武田 信一、野口 恭子、 山本由紀子
傍 聴 者	無し
議 事	令和元年度第2回野田市文化センター運営審議会の会議結果（概要）は、次の とおりである。
1 開会	

事務局から会議が成立していることの報告及び会議の公開、会議録作成のための録音機の使用、傍聴者についての説明並びに会議資料の確認を受ける。

2 会長挨拶

久保会長が挨拶を行う。

3 教育長挨拶

佐藤教育長が挨拶を行う。

4 議事

久保会長 議題（１）の「令和元年度文化会館、樺のホール小ホール及び勤労青少年ホーム利用状況（１月末現在）について」、議題（２）の「令和元年度文化会館委託文化事業実施状況（１月末現在）について」は、報告事項で関連があるので一括説明とさせていただきます。事務局より説明をお願いします。

生涯学習課長補佐 < 資料説明 >

久保会長 ただ今、事務局から説明がありましたが、御意見はありますか。

< 特になし >

久保会長 続いて議題（３）の「令和元年度勤労青少年ホーム事業実施状況について」説明をお願いします。

生涯学習課長補佐 < 資料説明 >

田中委員 文化会館、樺のホール小ホールの委託文化事業の鑑賞型事業で、市民の要望に応じて実施するとしていますが、どのようにして要望を聞いているのですか。

生涯学習課長補佐 イベントごとにアンケートを取っており、どのような人のコンサートを観覧したいかなどを集め、翌年度、翌々年度に反映させる検討材料にしています。

田中委員 アンケートは、特定の人に対して行っているのですか。それとも全く関係のない市民から取っているのですか。

生涯学習課長補佐 イベント開催時にあくまでアンケートとしてやっています。

田中委員 アンケートの項目や内容としては、例えば本日の公演に対する感想をお聞かせください。という質問で五つの回答方式が良いと考えます。一般的に４件または３件で答えを明確に出すような感じが普通です。アンケートは、来場者のみであり好感触の回答が多いため、考え直したほうが良いです。

成瀬委員 鑑賞型の場合には、市民の要望に応えながらということであり、アンケート調査の結果に基づくという話でしたが、私も市民ですが、アンケートの対象になってないと感じます。誰に対してアンケートをしているのかということを知りたい。また、実際に事業を行っているのは指定管理者ですが、指定管理者と意思疎通をどのような形で取っているのですか。

生涯学習課長補佐 アンケートについては、イベント時にプログラムにアンケー

トと鉛筆を一緒に入れて配布し行っています。

成瀬委員 来場者に配るのは手っ取り早いですが、もっと市民の意向を汲み取る別の方法を考える必要があります。

成瀬委員 指定管理者に質問させていただきます。準備はどれくらいかかるものですか。また、準備期間には何を行うのですか。

文化会館長 事業の内容にもよりますが、こちらの運営審議会がまず10月、1月にあるということもあり、1年以上前には、まず案を出して進めていきます。内容によっては1年前から、特に海外の出演者であれば1年以上前から日程を押さえることが必要です。

久保会長 その他に何か質問はありますか。アンケート等を毎回実施しているのですから、それをどのように利用するかの方が大事であると思います。もう少しアンケートを分かりやすく作り、はっきり明瞭な形にしていきたい。

田中委員 アンケートや利用状況を行事に反映させるようにしてほしい。実際、利用人数を増やすために、このような行事をやってみたいという提案をしてほしいと思います。

生涯学習部長 本来であれば、なぜこの事業をやったのかその意図というのを説明すべきだと考えます。今後はアンケートの結果などもありますが、このような出演者でこのような内容のものを選んだ、普及したということを今後はきちんと説明させていただきます。

久保会長 議題(1)の「令和元年度文化会館、樺のホール小ホール及び勤労青少年ホーム利用状況(1月末現在)について」、議題(2)の「令和元年度文化会館委託文化事業実施状況(1月末現在)について」及び議題(3)の「令和元年度勤労青少年ホーム事業実施状況について」は、報告事項であるため承認することで決定したいと思いますがよろしいでしょうか。

《 承 認 》

久保会長 次に、議題(4)の「令和2年度文化会館委託文化事業計画(案)について」を審議します。事務局より説明をお願いします。

生涯学習課長補佐 《 内容説明 》

久保会長 ただ今、事務局から説明がありましたが、質問があったらお願いします。

《 特になし 》

久保会長 他に質問はありませんか。無ければ、議題(4)の「令和2年度文化会館委託文化事業計画(案)について」は、事務局案のとおり承認するというところでよろしいでしょうか。

《 異議なしの声 》

久保会長 次に、議題(5)の「令和2年度勤労青少年ホーム事業計画(案)について」を審議します。事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長補佐 < 内容説明 >

久保会長 ただ今、事務局から説明がありました。質問がありましたらお願いします。

成瀬委員 四つの案を今ここで選ぶのですか。

生涯学習課長補佐 意見を頂き、一つに決められれば決めていただきたい。

成瀬委員 一つしかできない理由は何ですか。

生涯学習課長補佐 講師を依頼するのに予算が必要となります。例年、年間1事業で計画しています。

成瀬委員 生涯学習センターでの事業としてこのようなものを取り入れて実施することはできないのでしょうか。

生涯学習課長補佐 生涯学習センターや公民館はそれぞれ主催講座というものをやっており、勤労青少年ホームとは、対象が違うものです。

成瀬委員 公民館の事業は、指定管理者が行っているのですか。

生涯学習課長補佐 公民館は全部で市内に10館あります。それともう一つ野田公民館がありましたが、昨年の10月から、生涯学習センターになり、その事業は、指定管理者が行っています。

成瀬委員 指定管理者が実施することになっていますが、今回の議題に反映されていないのはなぜですか。

生涯学習課長補佐 生涯学習センターに関することは、別に生涯学習審議会というものがあまして、こちらで議論させてもらっています。勤労青少年ホームについては、指定管理者ではなく、市が直接行っている事業です。

成瀬委員 ここに四つ出ている事業案は、全てやってもらって結構なものだと思います。市民としてはどれもやってもらいたいのですが、予算が異なるものから、生涯学習センターでは行えないものであると理解しました。

久保会長 事業はどのような参加人数になるのでしょうか。

生涯学習課生涯学習振興係長 依頼する講師により、参加可能人数が異なります。

久保会長 部屋に入る人数は関係ありますか。

生涯学習課生涯学習振興係長 部屋に入る人数も関係があります。講師の教えられるニーズによっても定員が異なります。

久保会長 この提案資料を見ると、人数・回数が少なく感じます。7月から12月は何も無いのでしょうか。

生涯学習課長補佐 やはり、予算の関係上、四つの事業案からどれか一つを実施することで考えています。時期的なものも含めて、御意見を頂きたいと思えます。

久保会長 了解しました。

成瀬委員 市民ニーズ次第ですが、当然プライオリティが高いものを選択した方が良いと思います。我々に選べというのは難しい。

工藤委員 この四つの講座をどうやって選ぶのが大事であると思います。アンケートがあるのですから、そのアンケートの結果を反映させたものを事業計画に載せ、予算計画をするという流れに持って行った方が良いと思います。一つの事業しかできないということなのに、なぜこの四つの講座案が挙がってきたのでしょうか。選ぶのは難しいです。

生涯学習課生涯学習振興係長 四つの講座案の選定の理由ですが、野田市の勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例により、実施する事業内容が明記されています。また、予算の制約があります。このような中で実際、働いている方は、日中はなかなか参加できないため、夜間や休日に実施できるものとなりました。

沖田委員 この四つの講座案の中で一つは選べませんが、勤労青少年ということなら、たくさんの方が受講できるものを選んでいただきたいと思います。

久保会長 勤労青少年ホームを利用するに当たって年齢制限はありますか。

生涯学習課生涯学習振興係長 条例上、25歳以下の勤労青少年の方に利用していただくというのが原則です。しかしながら、現在、25歳以下で勤労青少年ホームを利用される方は、ほとんどいません。そういったこともあり、教育委員会としては、それ以上の方にも、利用していただくということで、特別許可で多くの方に参加していただいている状況です。

久保会長 そのような例規があったと聞いていますので、年齢制限なく、募集ができるということを勘案し決めたいと思いますが、四つの中から選択することが難しいですね。ここで決められないとなると、事務局に一任したいと考えます。

成瀬委員 一つだけ、確認をお願いします。予算は一講座分しかないということではよいのでしょうか。

生涯学習課長補佐 そのとおりです。

成瀬委員 予算の壁とセクショナリズムを感じます。ただ、お金が無いというのであれば、横の連携として、生涯学習センターの案件としてもよいのではないのでしょうか。

生涯学習部長 勤労青少年ホームは、勤労青少年の関係の法律があり、集団就職をしていた頃の法律で、若者が週末に孤立しないように全国ででき始めました。実際、勤労青少年ホームは、今、役目が終息に向かっています。講座をやっているのに、予算が違うのは仕方がないことで、施設が違ってくると、どうしても予算区分はできてしまいます。今後、頂いた意見を踏まえながら、いかにして使いやすくできるか、こちらで考えさせていただきたいと思います。

久保会長 他に意見はないでしょうか。ないようなので、議題（５）令和２年度
勤労青少年ホーム事業計画案については、事務局に対応をお願いします。

議題（６）のその他に移ります。事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長補佐 今後の文化会館等の事業に反映するために、委員からどのよ
うな内容が良いか、参考の意見を頂戴したいと思います。

久保会長 他に何か意見はありますか。

須賀田委員 私の方から資料を頂いた中で、感じることを申し上げたい。トイレ
と施設の面です。トイレは私たちが他の施設に行くときと使いやすく感じます。野
田市は整備が遅れているように感じます。

文化会館・櫛のホールについては、駐車場のことがあります。駐車場の利用
については、市民が困っていると思います。駐車場のことは大事にさせていただ
き、事業計画を、そして、施設が持続していけるような計画等をお願いしたい
と思います。

生涯学習部長 御意見を頂きありがとうございます。文化会館のトイレの關係
は、個数をすぐに増やせるものではありませんが、水道管１系統で二つの施設
を賄っていましたが、それを今度別々にする工事を進めるということになりました。
あと、駐車場の關係ですが、これは櫛のホールも含めて、実際我々も、
問題があるという点を認識しています。今後、どうすべきなのか、実態として
どうなのか、実際、櫛のホールも文化会館も駐車場の場所を物理的にどうする
か、あと予算面でどうするか、なかなかすぐにはいきませんが、具体的に進展
がありましたら、今後、説明させていただきます。

須賀田委員 それで、申し上げたいのは、やはり市役所や文化会館は野田市の顔
であると思います。その顔として、施設に付随する駐車場についての動きが無
いのが、困るものと考えます。

久保会長 特に駐車場に関しては、前にも何回も出ています。特にこの審議会で
は駐車場が一番の問題になります。機会として捉えて、市役所全体で検討して
もらわなければ、どうにもならない問題であると思います。

久保会長 その他として、事務局、何かありますか。

生涯学習課長補佐 資料の 10 ページ、11 ページに対する意見や来年度の事業計
画に対する意見として何かあれば、3月15日までにご提出いただければありが
たいです。

須賀田委員 ちょっと質問ですが、委託文化事業を実際に見せていただくことは
できませんか。

成瀬委員 その意見に賛成です。事業が趣旨にそっているかどうか第三者的に見
させていただきたいと考えていました。

生涯学習課生涯学習振興係長 ただ今の意見ですが、指定管理者が実施する委託

文化事業全てというわけにはいきませんが、お見せできる席が若干あります。全員は無理としても、参加して見ていただくということを検討していきたいと考えます。

久保会長 よろしいでしょうか。

沖田委員 来年度以降に向けた事業計画について、私から言わせていただきますと、有名なものではなくとも、例えば児童協会劇団の中で、とても素晴らしい舞台を出しているものもあります。そういうものを発掘していただき、皆に周知していただくとか、親子で見る機会を与えていただきたい。そして、本当に質の高いこの文化会館でしか見られないものを選んでいただきたいと思います。

久保会長 長時間にわたり審議していただきありがとうございます。これで、令和元年度第2回野田市文化センター運営審議会を閉会とさせていただきます。

以上